

(別紙様式2)

平成27年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 大分県
農業委員会名： 佐伯市農業委員会

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

現 状 (平成27年2月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	3,705ha	318ha	8.6%
課 題	小規模で点在している遊休農地が多く、所有者の高齢化、後継者の不在により、担い手への集積が難しい。		

2 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	遊休農地の解消面積 10ha		
	目標案設定の考え方: 利用状況調査の成果を活かし、農地中間管理機構の活用により遊休農地の解消を目指す。		
活 動 計 画	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
	10月	37人	11月
	調査方法	地区担当の農業委員により調査を行う。	
遊休農地への指導	実施時期: 12月～1月		

II 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年2月現在)	農家数	1,429戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	221戸	170経営	0法人	0団体
	農業生産法人数	10法人			
課 題	高齢化等により認定の更新を行う数も減少しており、現状の認定農業者数の維持についても厳しい現状がある。				

(2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	2経営	0法人	0団体
目標案設定の考え方: 現状の経営体数を維持することも難しくなっているため、この目標値を設定した。			
活動計画案	農業経営改善計画認定促進活動 集落営農の組織化・法人化支援活動 通年		

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年2月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3,705ha	111.6ha	3.0%
課 題	集積が可能な担い手を確保することが必要。		

(2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積	10 ha
	目標案設定の考え方:過去の実績をもとに設定。	
活動計画案	利用権設定の新規掘り起こしの推進 集落営農の組織化・法人化支援活動 担い手の組織化・活動支援	

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年2月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	3,705ha	0.5ha	0.01%
課 題	各委員の担当地域が広範囲で、目を行き届かせることが難しい。		

(2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積	0.5ha
	目標案設定の考え方:平成26年度で未解消となっている違反転用の解消を目標とする。	
活動計画案	農業委員による担当地区内の農地パトロールを行う。 市報等で違反転用防止の周知を図る。	